

# ＜中堅測定士講習＞

## 報告書作成検討会開催のご案内

平成30年9月11日

公益社団法人 日本作業環境測定協会大阪支部

作業環境測定の意義は、測定デザインからサンプリング、そして分析、報告に至る一連の過程が、適切・正確に行われているという前提の上に成立しています。

大阪支部では、昨年度より、報告書に焦点を絞り、その様式や記載内容などに関して、チェックし意見交換を行い、より適切な報告書の作成についての検討会を開催しております。本年度も同様に開催いたしますので、是非この検討会に参加され、疑問点等を解消し、レベルアップして頂ければと願っております。多数ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

### 1. 開催日・開催場所

開催日：平成30年10月19日(金) 13:30～16:30

開催場所：関西労働衛生ビル(関西労働衛生技術センター) 6階講習室  
大阪市中央区常盤町2-1-12 TEL 06-6942-0171 (別紙案内図参照)

### 2. 検討会内容

検討(1) 報告書(A様式、B様式)

検討(2) 持参報告書(A様式)の相互チェック

作業環境測定結果報告書を使用しますので、7.に記載するものをご持参ください。

### 3. 講師

高山産業衛生事務所 代表 高山 正 氏

### 4. 参加費及び定員

参加費 日測協法人会員:1,000円、個人会員:2,000円、非会員:5,000円  
定員 20名

### 5. 申込み期限

10月12日(金)まで 但し、申込受付は先着順で、定員になり次第締切りとします。

### 6. 申込み手続き

(1)申込み方法

次頁の「報告書作成検討会申込書」に記入の上、FAXまたはメールにてお申込み下さい。  
参加票をFAXまたはメールでお送りしますので、当日ご持参ください。

(2)申込み先

(公社)日本作業環境測定協会大阪支部 事務局 宛 (関西労働衛生技術センター内)  
FAX 06-6942-0172  
メール nakada@kansai-center.or.jp

(3)参加費

参加費は、検討会当日、受付にて頂戴いたします。

### 7. ご持参いただくもの

(1)作業環境測定結果報告書

報告書A(粉じん) 報告書B(特化物、金属、有機溶剤の中から1つ)  
(次頁の「持参する作業環境測定結果報告書について」を参照)

(2)筆記用具

### 8. 問合せ先

(公社)日本作業環境測定協会 大阪支部事務局(関西労働衛生技術センター内)  
電話 06-6942-0171 FAX 06-6942-0172 メール nakada@kansai-center.or.jp  
電話受付時間 月～金(祝休日を除く) 9:00～11:30、13:00～17:00

(以 上)

(公社)日本作業環境測定協会大阪支部 宛 (関西労働衛生技術センター内)  
 FAX 06-6942-0172  
 メール nakada@kansai-center.or.jp

※(記入不要)

参加番号	※
------	---

### 報告書作成検討会申込書

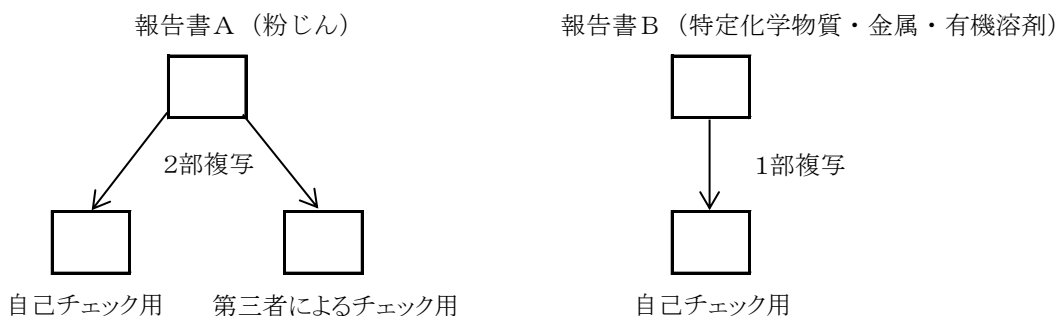
参加者	フリガナ		性別
	氏名		男・女
勤務先	所在地	〒	
		電話	FAX
		E-mail	
	事業場名		
	所属部署		
参加費 (該当欄に○印、 会員は会員番号を 記入して下さい)	法人会員	1,000円	会員番号
	個人会員	2,000円	
	非会員	5,000円	

【ご記入いただいた個人情報につきましては、この講習の運営のためにのみ使用し、他の目的への使用は行いません。】

**※持参する作業環境測定結果報告書について \*\*\*お間違えのないようご持参ください\*\*\***

この報告書は第三者がチェックする時に必要になりますので、測定機関の名称・住所、測定士の氏名、依頼先の事業場の名称等がわからないように、**黒マジックで塗りつぶして**ご持参下さい。もし報告書が持参できない場合は、あらかじめ事務局宛にご連絡下さい。

1. 持参する作業環境測定結果報告書(写し)は、平成28年4月1日以降に実施したものを持参して下さい。
2. 第1号機関登録で実施した結果報告書(粉じん)から1通と第3号(特定化学物質)、第4号(金属)、第5号(有機溶剤)の中から1通を選んで合計2通を下図のように複写して持参して下さい。ただし、作業環境測定法施行規則の物質とします。
3. 作業環境測定機関の登録号区分が1種類の場合等止むを得ない場合は、同じ測定物質の作業環境測定結果報告書2通(異なった作業場)をご持参下さい。



## 公益社団法人 関西労働衛生技術センター 案内図

